

令和6年度入学試験問題（前期日程）

小 論 文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（昼間主コース・夜間主コース）

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

非公開

非公開

(井上義朗、『二つの「競争」－競争観をめぐる現代経済思想』，講談社，2012 年，48～52 ページ，抜粋・一部改変)

(注 1) 功利主義：誰かが不利益をこうむったとしても，他の誰かがそれを上回る利益を得たのであれば（その利益で不利益をカバーすることができるはずだから），それは社会的に正当化されてよいとする，あくまで社会単位でものごとを考える思想。

問 1 筆者は，同じ「競争」について議論すると，その評価についての二つの主張は平行線をたどるばかりである，と指摘しています。その理由を本文の論理展開を参考に，あなたの言葉を用い，150 文字以上 300 文字以内で述べなさい。

問 2 本文の「競争」のように，議論すると，その評価についての二つの主張が平行線をたどる他の具体例を一つ取り上げなさい。そして，取り上げた具体例の評価についての二つの主張が，なぜ平行線をたどるのかについて，そして，その平行線の議論を解決するにはどうすればよいかについて，本文の論理展開を参考に，あなたの考えを，600 文字以上 900 文字以内で述べなさい。

令和6年度入学試験問題（前期日程）

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（昼間主コース・夜間主コース）

出題の意図

この小論文の出題の意図は、「競争」に関する文章を読み、二つの主張が平行線をたどる原因を理解し、それに類する具体例を想定させ、解決策を考察し、記述させることを通して、受験生の理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価することを意図している。本小論文の解答には、人文・社会科学の複合分野の学際的学びや現代の多様な課題に対して関心をもち、得られた知見を社会全般に還元する態度も求められる。加えて、具体例を想定させる問2では、関係者間で意味の認識の違いを明らかにしないことによって生じる（コミュニケーション上の）問題に対する関心の有無や考えをみることも意図している。これらにより、本学部のアドミッション・ポリシーが示す、「より良い課題解決のために様々な立場の人々と意見を交換しつつ実行することができる人」、「現代の地域・国際社会をめぐる多様な課題に対して関心をもち、得られた知見を社会全般に還元する態度を備えている」、「他者や異文化のもつ多様な価値観に対して柔軟な態度を身に付けている人」かどうかをも判断するものである。